

国際オートメカニク科			2028年度 授業計画			
時 期	3年後期	単 元	一般	教科名	一般教養 3 D 3	
科 目	一般	教科書等 持参品		発行日	2026年4月1日	
総時限	38			教科 担当	坂口 正憲	
総時間	60.8				石井 隆幸	
単 位	4				外部講師	

1. 指導教員の実務経験 該当 非該当

日本語教育について十分な知見のある外部講師と連携して、自動車整備士としての実務経験のある教員が実施する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

すでにN2相当の日本語力を持つ学生が、日本の社会人（自動車整備士など）として現場に出るための「最後の総仕上げ」です。一般常識や実務知識を中心に据えた科目になります。

3. 授業の到達目標（何を理解し何ができるようになるのか）

職場の「飲みニケーション」や年中行事：忘年会・新年会、歓送迎会でのマナーや、日本の伝統行事（お正月、お盆など）を通じた同僚との交流方法を学びます。

異文化の壁を乗り越える工夫：自分が日本で働く上で感じるストレスや文化の違い（ギャップ）を客観的に捉え、どう適応していくかのセルフケアを学びます。

多文化共生社会の担い手としての意識：将来、後輩の留学生や外国籍の社員が入ってきたときに、架け橋として活躍できる視野の広さを養います。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

平常点（30%）：毎回の宿題（パワードリル・言葉を覚えようなど）の提出状況と達成度。

授業への参画度（20%）：ペアワークやクイズ、授業内の発言への積極性。

小テスト・模試（50%）：随時実施する漢字・語彙クイズ、適宜実施する模擬試験の成績。

5. 準備学習

予習（約30分）：次回扱う『ベスト』の「言葉を覚えよう」の単語に目を通し、意味を確認しておくこと。

復習（約60分）：授業で間違えた文法ポイント（ポ&プ）の例文をノートに書き写して音読する。指定された『パワードリル』の範囲を解き、次のフィードバックに備えること。

6. 学修時間と単位

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。

1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。

国際オートメカニク科

2028年度 授業計画

時 期	3年後期	単元	一般	教科名	一般教養3D3	
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	ガイダンス、異文化理解とは何か：日本の文化を否定せず、自分の文化も大切にする					
2	日本人のコミュニケーションの特性①：「本音」と「建前」の心理と見分け方					
3	日本人のコミュニケーションの特性②：「空気を読む」「ハイコンテクスト（言わなくても分かる）」					
4	あいまいな日本語の理解（「結構です」「いいです」のYes/Noの判断方法）					
5	日本の職場の集団主義：なぜ「和（わ）」が重視され、単独行動が嫌がられるのか					
6	「時間を守る」という文化の徹底分析（5分前行動の意味、遅刻が信頼を破壊する理由）					
7	「カルチャーショック」の4段階（ハネムーン期、ショック期、回復期、適応期）と乗り越え方					
8	自分が日本で経験したカルチャーショックの共有（グループディスカッション）					
9	ステレオタイプ（偏見）の危険性：「日本人は〇〇だ」「外国人だから〇〇だ」をなくす					
10	日本の「縦社会」と年齢・キャリアの尊重、先輩後輩の人間関係					
11	職場での愛称・呼び方のマナー（「〇〇さん」「〇〇先輩」「工場長」の使い分け）					
12	日本の伝統的な年中行事①：春（お花見、ゴールデンウィークの過ごし方）					
13	日本の伝統的な年中行事②：夏（お盆の帰省、花火大会、熱中症対策）					
14	日本の伝統的な年中行事③：秋・冬（紅葉狩り、お正月、初詣、大掃除の文化）					
15	地域社会でのルール：町内会（自治会）の仕組みと、町内会費の意味					
16	日本の防災文化：地震、台風、大雪時の地域の連携と避難マニュアルの理解					
17	日本の交通文化：歩行者優先（横断歩道での停止）、クラクションの鳴らし方のマナー					
18	日本の「もったいない」の精神と、エコ（リサイクル、マイバッグ、節電・節水）の習慣					
19	日本の「ギブ・アンド・テイク（お返し）」の文化と、お土産の重要性					
20	【中間チェック】日本の習慣・異文化コミュニケーションの理解度テスト					
21	職場の年中行事とマナー：忘年会、新年会、歓送迎会に参加する意味					
22	お酒の席のマナー：上司へのビールの注ぎ方、乾杯の高さ、お礼の言い方					
23	お葬式とお祝い（冠婚葬祭）の基本：香典、ご祝儀の袋の書き方とマナー（整備士も知っておくべき）					
24	日本の贈答文化：お中元、お歳暮、手土産の時期と意味					
25	日本の住環境と地域社会：回覧板の回し方、地域の清掃活動（ドブ掃除・草むしり）への参加					
26	近隣住民との付き合い方：挨拶の魔法（「おはようございます」が防犯になる）					
27	日本の宗教観：初詣（神道）、お盆（仏教）、クリスマス（キリスト教）の共存の理解					
28	異文化の壁を乗り越える工夫①：職場での宗教上の配慮（お祈り、食事の制限）の正しい伝え方					
29	異文化の壁を乗り越える工夫②：日本の「食文化」への適応と、自分の国の料理の紹介					
30	日本の娯楽と趣味：温泉のマナー、カラオケでの選曲と盛り上げ方					
31	ストレスマネジメント：ホームシックや仕事のストレスを感じたときのセルフケア法					
32	日本国内の相談窓口：困ったときに助けてくれる公的機関やNGOの紹介					
33	多文化共生社会とは何か：外国人労働者が増える日本社会での自分の役割					
34	将来、後輩留学生の指導員（メンター）になったときの「やさしい日本語」の話し方					
35	グループ対抗ワーク：「外国人整備士が日本で楽しく働き続けるためのアイデア」					
36	【成果発表】グループワークの結果発表とディスカッション（前編）					
37	【成果発表】グループワークの結果発表とディスカッション（編）					
38	総括：日本社会に溶け込み、架け橋として活躍する「グローバル整備士」へのエール					

※ 期末試験は授業時間に含まない

※ 期末試験は授業時間に含まない